

令和元年度加入促進事業  
町会・自治会アンケート結果集計表

**【目次】**

町会・自治会の現状について・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 2
令和元年度に実施した町会・自治会加入促進事業について・・・・・・・・	P. 9
町会・自治会加入促進に対する支援について・・・・・・・・	P. 14

# 令和元年度加入促進事業

## 町会・自治会アンケート結果集計表

### 【アンケート実施概要】

日時：令和2年2月13日（木）発送（3月13日（金）回答期限）

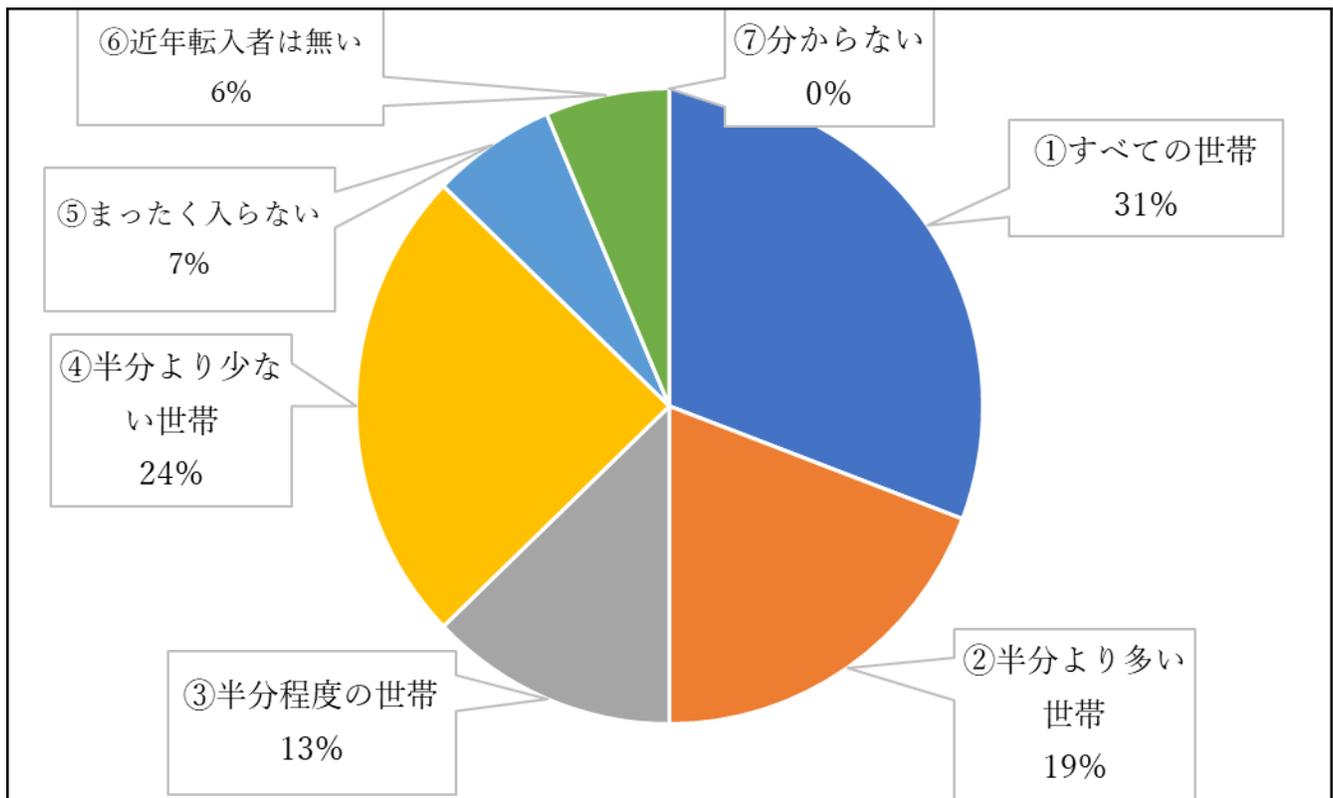
目的：町会・自治会の現状、加入促進事業支援について  
調査を行い今後活かす為。

【アンケート対象数】 101町会

【アンケート提出数】 78町会 (23町会回答無)

### 町会・自治会の現状について

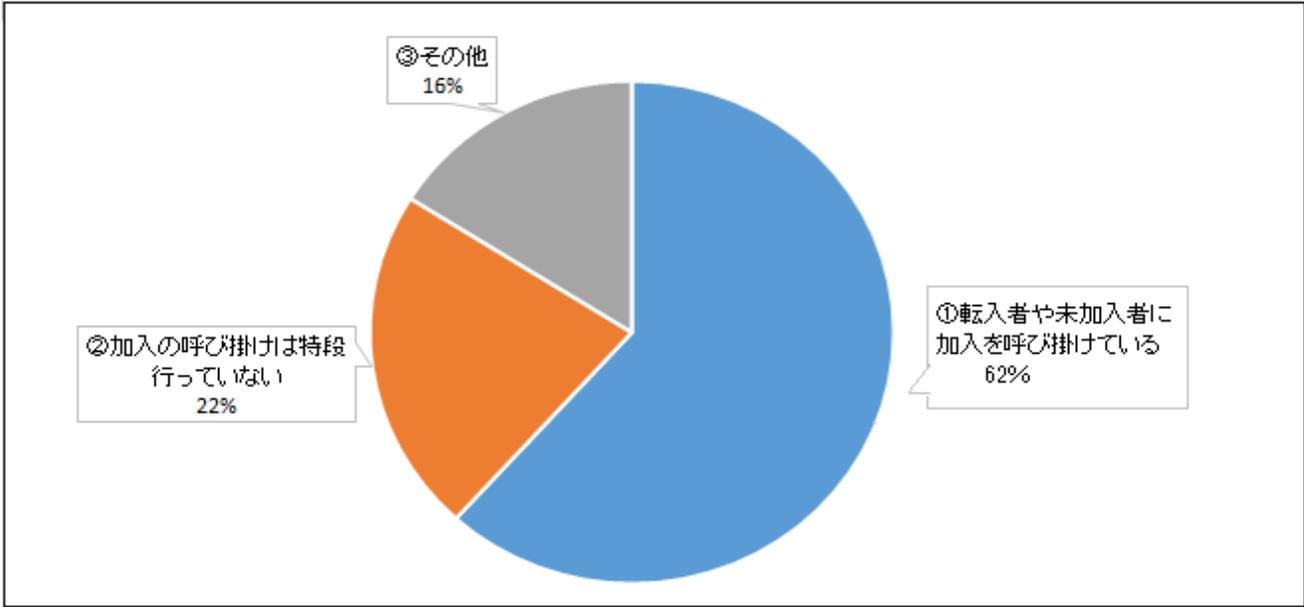
1 貴町会・自治会の区域において、近年引っ越してきた世帯（転入者）は、どのくらい町会・自治会に加入されていますか。  
(回答総数：78件)



### その他意見等

- ・大阪府との住宅退去問題が浮上してから人数が減ったが、自治会員は通時募集している。

2 貴町会・自治会において、転入者や未加入者に対する加入の呼びかけ状況についてお答えください。  
 (回答総数：81件)



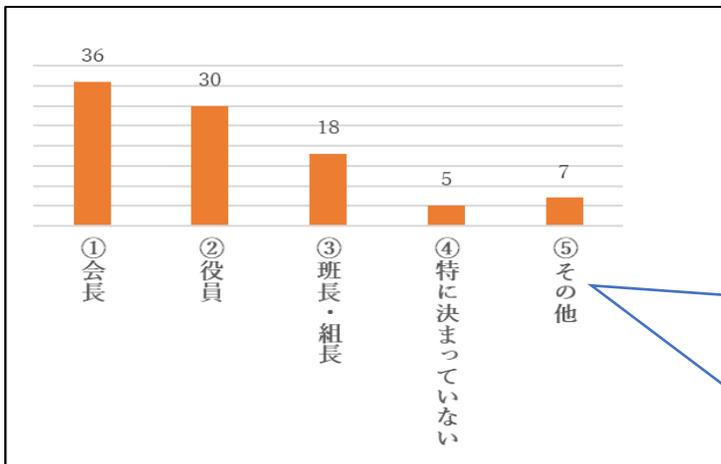
③その他

- ・業者に依頼する。
- ・小さな旧村で古民家が安いので、訳のわからない人が居住して困っている。
- ・町会を退会した未加入者に対しては再加入の呼び掛けをしていない。
- ・転入者がわかった場合は呼び掛ける。(回答数：3)
- ・市営住宅のみで構成されていて、新規転入者はない。現在ほぼ全世帯が町会に加入している。
- ・それぞれの隣組の役員と隣組長で呼びかけてもらっている。
- ・防災訓練(シェイクアウト訓練)参加の呼びかけと併せて行った。
- ・強制加入(府住入居時に案内され全員加入している)
- ・3月を新規加入推進期間として呼びかけている。
- ・全世帯対象に呼びかけている。

3 貴町会・自治会において、加入の呼びかけはどなたが担当していますか。

(※上記2で①と回答した場合のみご記入ください。)

(回答総数：96件)



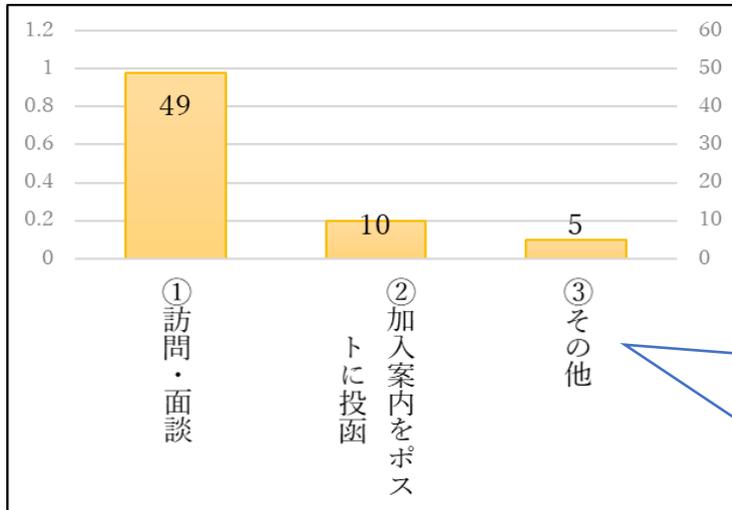
⑤その他

- ・理事長
- ・民生委員
- ・組長、隣組
- ・転入者の当該隣組長
- ・隣組単位で行う。
- ・特に決まっていないが、会長もしくは役員が行く。
- ・主に組長、組長が無理な場合は役員が行く。

4 貴町会・自治会において、加入の呼びかけはどのような方法で行っていますか。

(※前頁2で①と回答した場合のみご記入ください。)

(回答総数：64件)

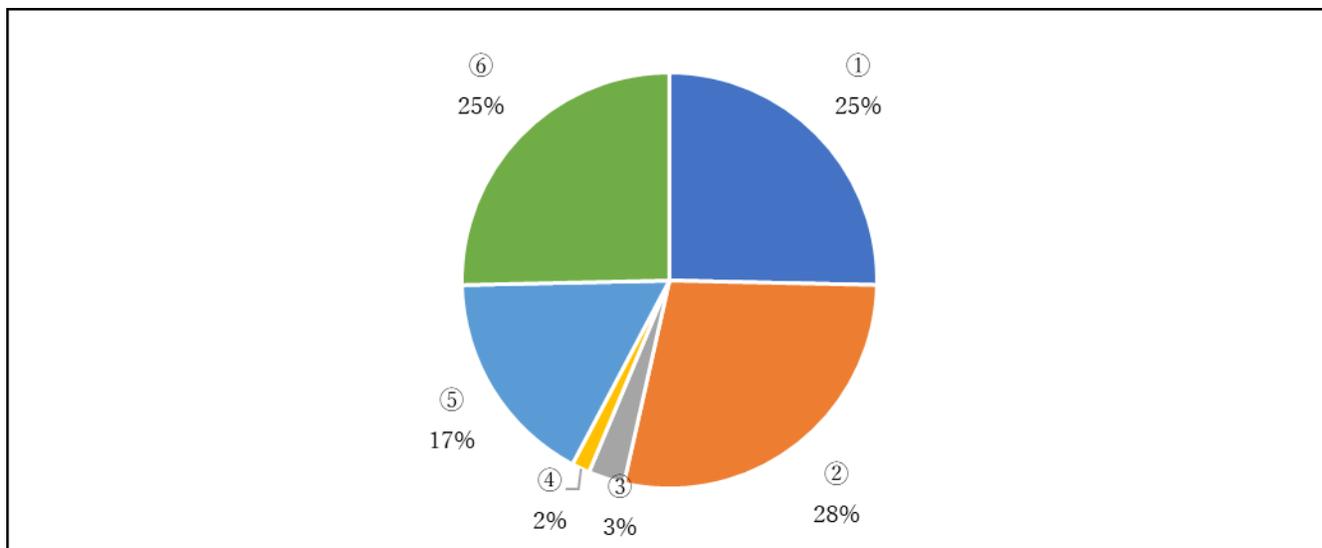


③その他

- ・ 掲示板にポスターを貼付。
- ・ 強制加入（府住入居時に案内され全員加入）
- ・ 新築の住居に転入した家庭に加入呼びかけしている。
- ・ 町会内で会った際に呼びかけ。
- ・ 自己申告（転入者からの問合せ）

5 集合住宅（マンション・ハイツ等）の住人とのコミュニティ形成について、貴町会・自治会の状況をお答えください。（※集合住宅のみで構成されている町会・自治会は回答不要です。）

(回答総数：71件)



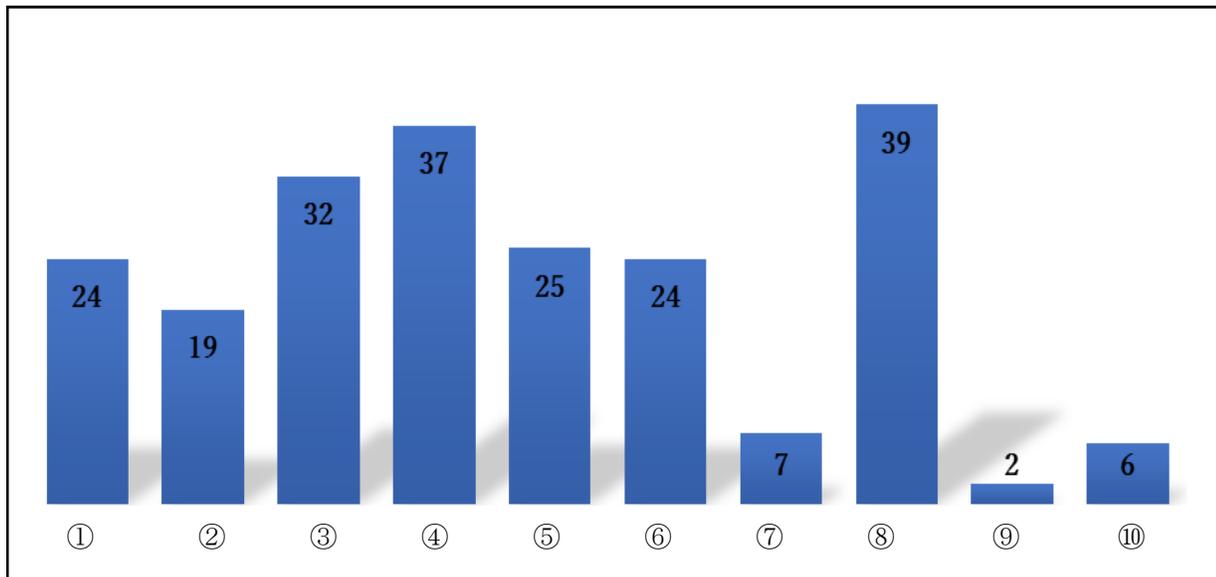
- ① 集合住宅の住人全世帯が、原則として町会・自治会に加入している。
- ② 集合住宅の住人の一部が、任意で町会・自治会に加入している。
- ③ 集合住宅の住人は町会・自治会に未加入だが、地域の行事等には参加する人がいる。
- ④ 準会員として会費を納めてもらっているだけで、それ以外は関わりがない。
- ⑤ まったく関わりはない。
- ⑥ 町会・自治会の区域内に、そのような集合住宅はない。

その他意見

- ・ 住宅（マンション・ハイツ）によって異なっている。
- ・ 規約では、分譲地に居住する世帯で構成と定めている。賛助会員（法人・一般個人）を検討中。
- ・ 集合住宅が無いため、呼びかけていない。

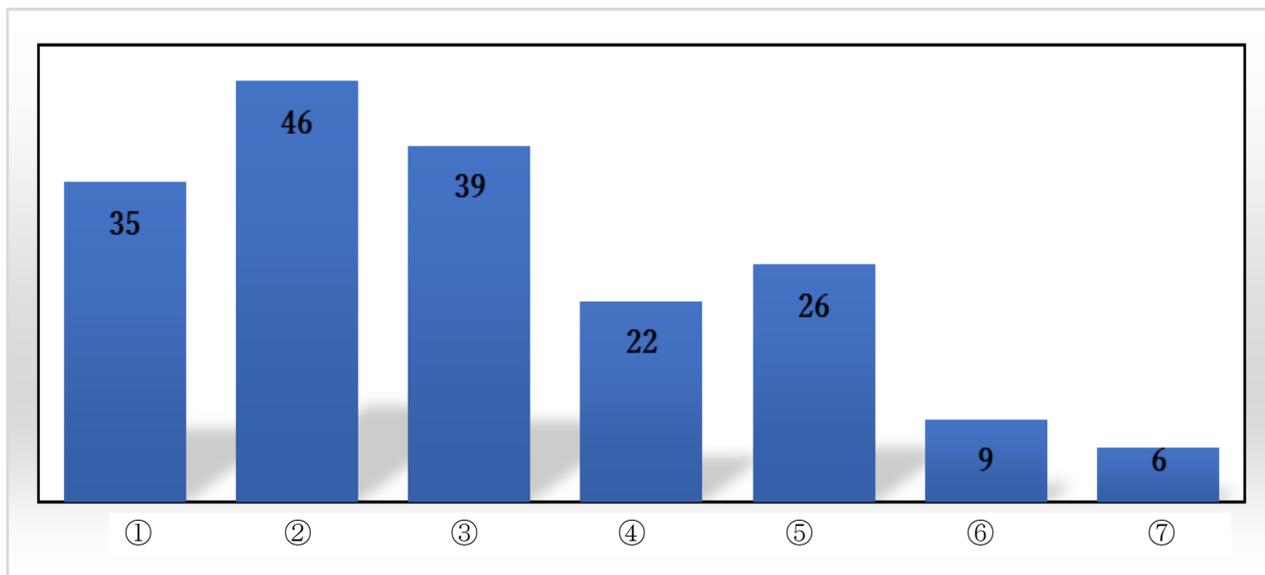
6 貴町会・自治会の運営における課題について下記よりお選びください。（複数回答可）

（回答総数：215件）



- ① 未加入・退会の増加
- ② 活動に対する住民の理解や関心が薄い
- ③ 空き家が増加するなど、住んでいる人が減ってきている。
- ④ 高齢者が多く、活動に参加できる人が少ない。
- ⑤ 町会・自治会の行事や活動が多く、負担に感じている人が多い。
- ⑥ 行政や団体からの依頼による会議や活動への参加が多く、負担に感じている人が多い。
- ⑦ 行事や活動の内容が、住民のニーズに対応できていないところがある。
- ⑧ 活動に参加している人が固定化していて、活動に広がりがない。
- ⑨ 活動のために集まる場所（施設）がない。
- ⑩ その他（自由記載）
  - ・町内に他町会（自治会）に加入している世帯がいる。
  - ・市営住宅の空き部屋も増加している。
  - ・役員となる人が少ない。
  - ・町会役員や隣組組長になってくれる人が少なくなっている。
  - ・高齢化による活力のなさ。未加入者は無関心、無気力強い。
  - ・入居ルールを守らない人がいる。（犬を飼う等）
  - ・空き地の管理をしてもらえない。（草刈り等）

7 貴町会・自治会の良いところやメリットについて下記よりお選びください。（複数回答可）  
 （回答総数：183件）



- ① 相談し合って、地域を良くするための組織的な活動を行うことができる。
- ② 日常的にあいさつなど、顔の見えるお付き合いができて、安心して住み心地が良い。
- ③ 防犯や防災、子どもや高齢者の見守りなど、ご近所同士で取り組むことで、安心して住みよい地域となっている。
- ④ 町会・自治会で開催する行事等に参加できて楽しい。
- ⑤ 祭礼など、伝統的な生活文化を支えている。
- ⑥ いろいろな経験やスキル、趣味をもつ方と知り合うことができ、人脈が広がる。
- ⑦ その他（自由記載）
- ・ 地域行事に参加する人が固定化している。
  - ・ 祭礼に参加する若い人が少なくなっている。
  - ・ 新しい入居者、若い人の活動を進めている。行事等の参加は、高齢者が大半を占めている。
  - ・ 84世帯のうち約40世帯が行事等に参加する。町会加入者約200名、年間約100万円の予算。もう少し町会への助成金の増額が願えないものか？いきいきサロン等の予算はあるが、役員、班長、委員等の資金が欲しい。
  - ・ 色々な情報が伝わる。
  - ・ 高齢者を中心に、サークル活動や子ども見守り隊など、活発に活動している。

8 貴町会・自治会において、加入促進や退会を防止するため、町会・自治会活動の中で工夫されていることはありますか。（自由記載）（回答総数：22件）

**負担の軽減**

- ・来年度より入会金を無くす予定。
- ・現在ゴミ袋の配布を行っているが、効果があるとは考えにくく、かえって町会役員の負担が増えている。
- ・若い世代は働いている人が多いため、町会の仕事はできるだけ融通をきかしている。（無理や強制はせず、できる範囲でお願いしている。）
- ・不要不急の会議の取りやめにより、組長や班長の負担軽減をはかっている。
- ・会員の負担を減らすため、各種団体に対し校区行事の参加見合わせなどを行っているが、まだまだ負担は多く、町会活動もできるだけ減らしている。高齢者が多く、組長を断ると同時に退会する人もいる。

**呼びかけ**

- ・令和2年度より、町会の案内パンフレットを作成して配布予定。新規入会の増加をめざす。
- ・隣組単位の組数が少ない時は、役員も手伝うようにしている。自主防災会と地車保存会を合体させて活動しており、町民の退会者が少ない。
- ・町会入会のパンフレットを作成し、掲示板で啓発するとともに、未入会者宅や新規入居宅の家庭訪問を行っている。
- ・長生会（老人会）の活動を通じてつながりを深めている。町会単位や校区単位で努力している。
- ・行事案内、回覧、ご近所ニュース、行事報告などをホームページで配信している。（町会員限定）
- ・新入居者には直接面会して、町会活動をPRし入会をお願いしている。

**活動の充実**

- ・町会団体（老人会、女性会、子供会他）と連携し活動を活性化している。
- ・祭礼、各団体と積極的に連携し関係強化している。
- ・防災訓練等の活動を強化している。
- ・ふれあい喫茶などを積極的に開催し、コミュニティの充実をはかる。
- ・お花見を不定期でしている。
- ・老人会はじめ多くの趣味に合わせた活動（サークル）を行っている。  
グラウンドゴルフ、カラオケ、健康麻雀、パソコン、健康体操、パッチワーク、石木貝アート、卓上ゲーム・花見など。

**今後の検討事項**

- ・高齢化率が高く、参加者が老人会と同じメンバーになる。
- ・入居していた高齢者が施設入所した後、身内が管理できない空き家を一部管理する。

- ・植樹や草刈り等、シルバー人材センターはあてにならず、有志にて有償で請負作業している。その中から町会への寄付のような事をする。（人数3～4名、依頼者3～4軒）  
このような活動を「町会人材バンク・ふれあい人材バンク」のような組織作りに繋げ、危機管理課による資機材の支給などを考えてもらいたい。希望する町会に、win-winの関係（三方良しの型）につなげたい。町内にはスキルを持った人材がおり、年金だけで心もとない高齢者などにとっても、地域活動にデビューする足掛かりとなると考える。
- ・自治会に加入しない人に対し、自治会で管理するごみ置き場の利用禁止や、広報等の配布や回覧をしないことを伝える。

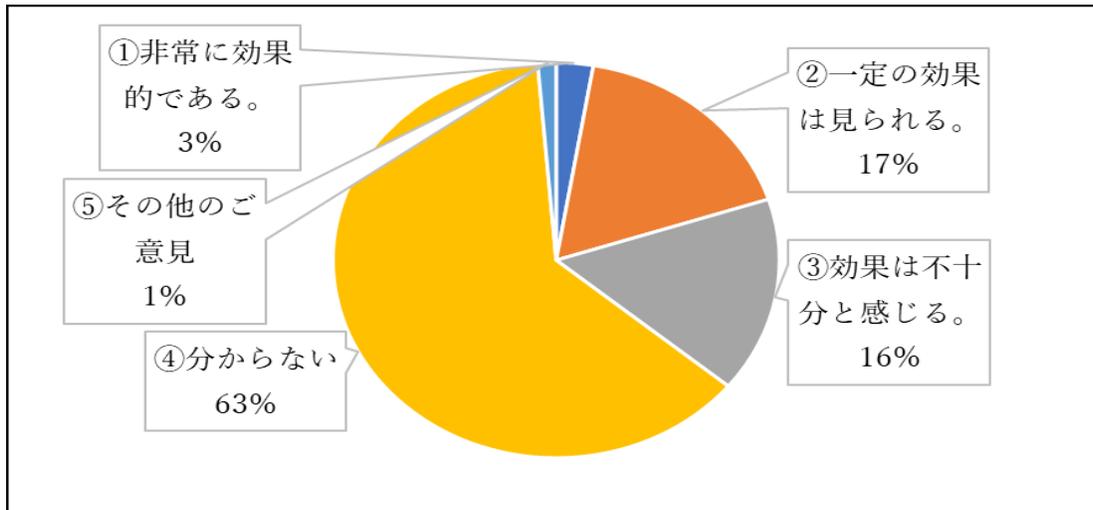
#### その他

- ・声掛け程度しかできていないのが実情。
- ・これから工夫が必要と考えているが、なかなか良い案が出てこない。
- ・大阪府営住宅指定管理者、大阪府営住宅泉大津管理センターが、自治会加入の呼び掛けと加入届の提出をしてくれている。
- ・転入時に、建築協定等による入会規定などがあり、一度入会すると途中脱会はあまり例がない。
- ・入居者は全員加入することになっている。

令和元年度に実施した町会・自治会加入促進事業について

1 企業等とのコラボレーション事業

1) ポーリエの配布（貝塚市文化振興事業団とのコラボ事業）【年4回実施】（回答総数：75件）

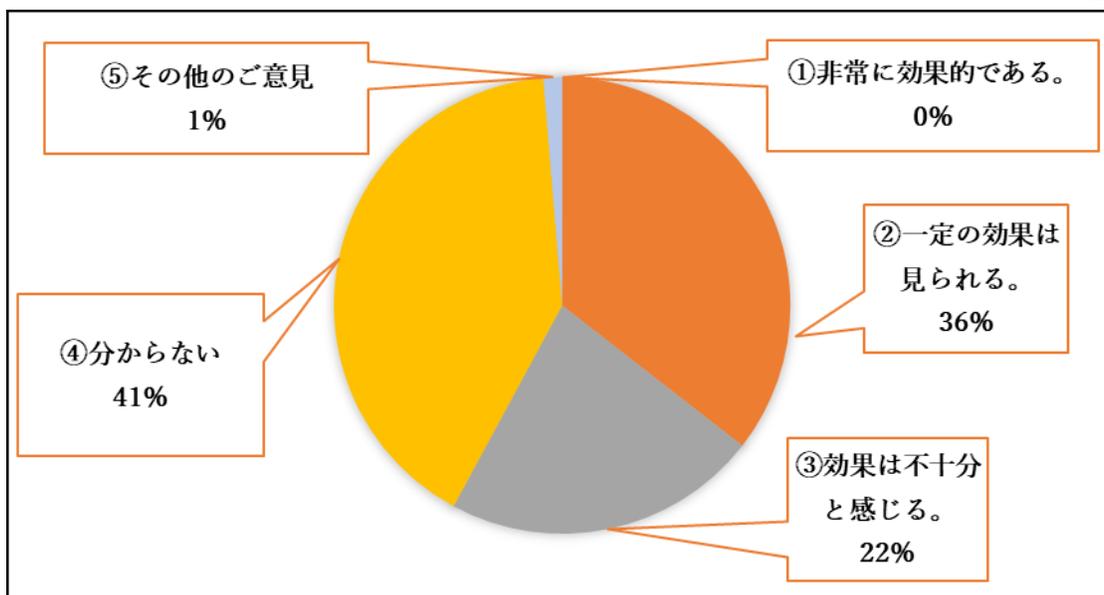


(意見)

- ・ 関心がないのでは。
- ・ 参加する人が少ない。
- ・ 参加数等のフィードバックがないので、効果は不明。
- ・ 読みたい記事、紙面が少ない。もったいないと思う。
- ・ 定例会で連絡している。
- ・ ポーリエの配布に、プラスアルファの工夫が必要。身近な所で本格的な音楽を提供する等。貝塚吹奏楽団などの出張ミニコンサートなどをすれば盛り上がるのでは。
- ・ 町会内で話題となっていない。

2) にぎわいクーポン券の配布（貝塚商工会議所等とのコラボ事業）【令和2年2月実施】

(回答総数：76件)

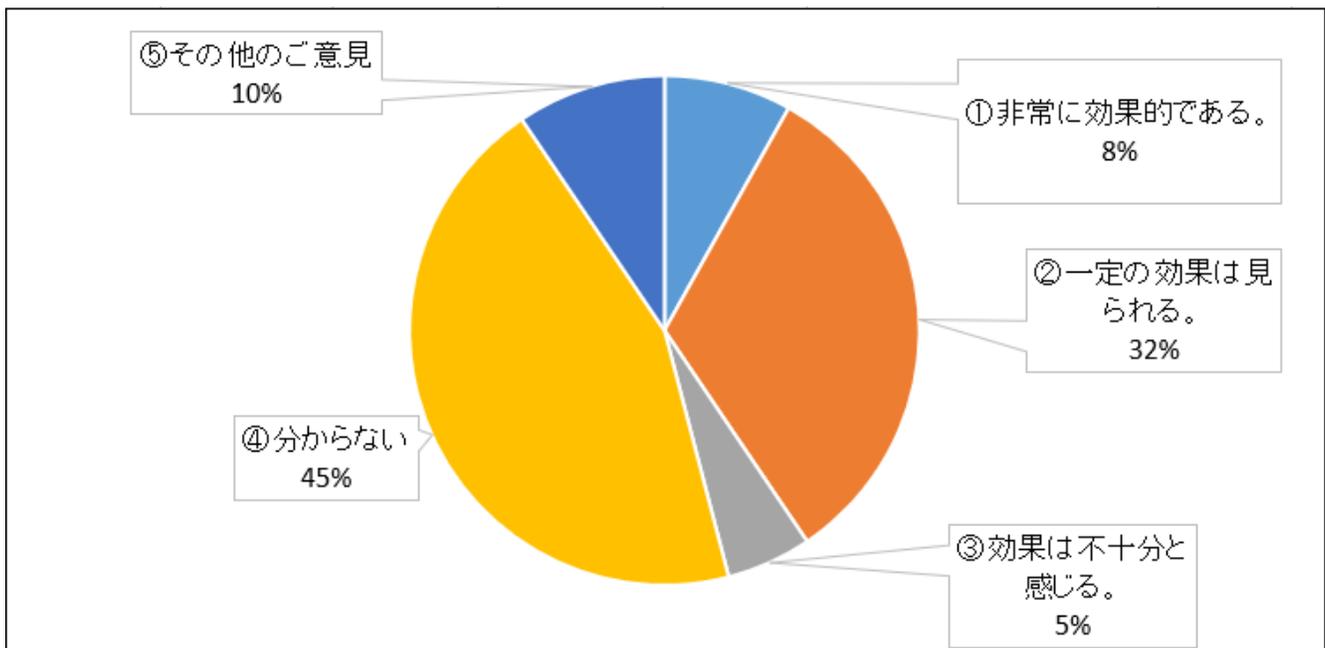


(意見)

- ・利用状況等のフィードバックがないので効果不明。
- ・もったいない企画。この資金を違うところに注力してほしい。町会内が元気になるような、資源にしてもらいたい。
- ・定例会で連絡している。
- ・貝塚市内に限らず、貝塚に観光に来る人などに観光案内所などで配布して楽しんでもらってはどうか。
- ・税金のムダ使い。
- ・町内で話題となっていない。
- ・大手スーパー等で利用できるようにするほうがよい。

## 2 町会・自治会役員視察研修会（日本生命施設視察研修）について【令和元年10月17日実施】

(回答総数：74件)

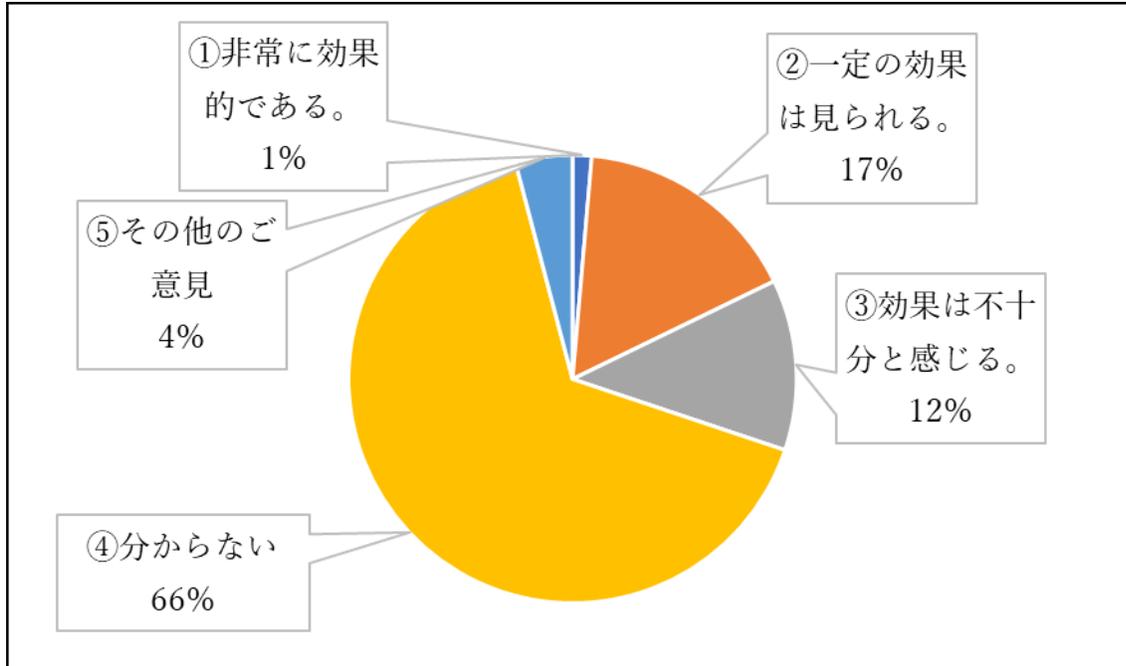


(意見)

- ・もっと一般市民にアピールしてほしい。
- ・日生の野球練習試合はグラウンド出入口に日程表を掲示しているので、時々練習試合の見学に行っている。市は行事を市民に周知する方法を考えるべき。
- ・慰労が目的なら、目的をはっきりと明示し、大きく周知したほうがよいと考える。研修が目的なら、目的・効果・結果を示すべき。
- ・町会・自治会の運営に関する研修が必要と考える。
- ・良い研修会を希望する。
- ・参加できなかった。平日の開催は参加が難しい。
- ・高齢で参加出来ない。
- ・参加した私自身はよかったという感想。しかし、他役員に参加を打診したが、反応はいまいちだった。

3 町会連合会ホームページの充実・Facebook運営導入支援について【令和元年9～11月実施】

(回答総数：73件)



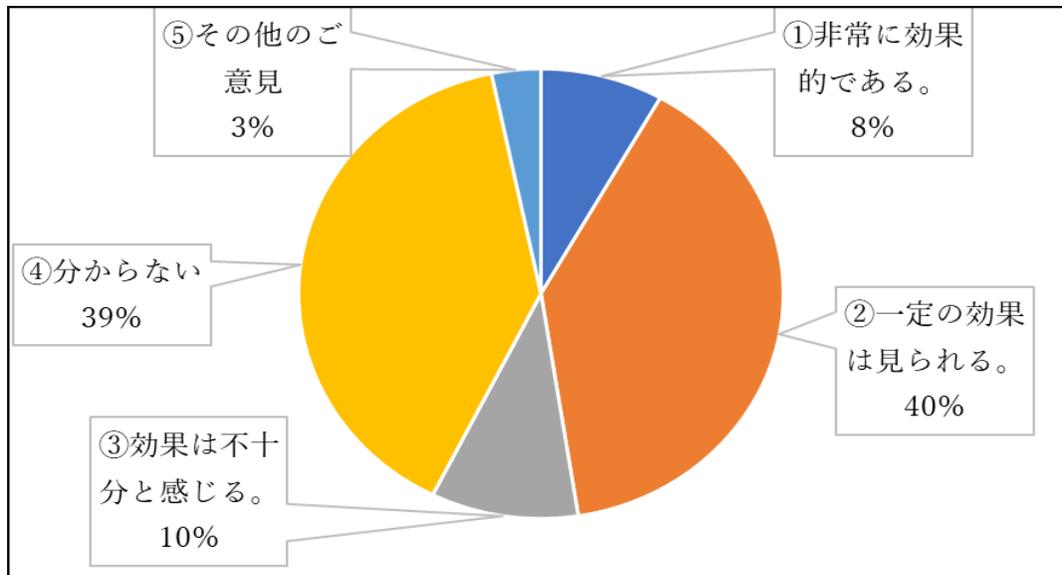
(意見)

- ・誰か見ている人がいるのか。ホームページを見たことがない。
- ・当町会でもホームページ作成やフェイスブックを検討中。
- ・町会連合会のホームページのPRがなされておらず、閲覧している人がほとんどいない。
- ・高齢者は、ホームページやフェイスブックを利用する人が少ない。
- ・町会のホームページは、そもそも加入促進につながらない。

以下4～6は、町会連合会に加入している町会・自治会のみお答えください。

4 コスモス市民講座助成【通年実施】

(回答総数：61件)

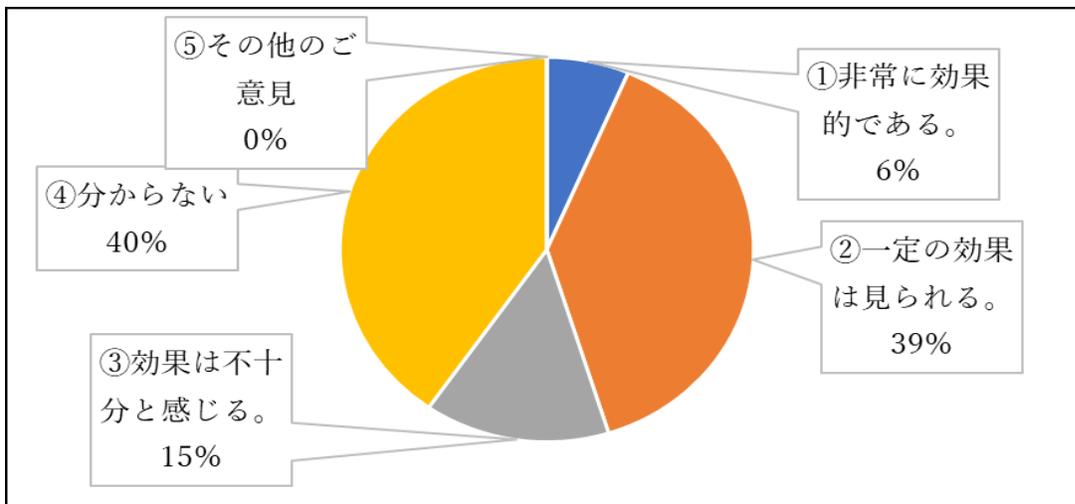


(意見)

- ・町会長2年目となるので何かやってみたいと考えるが、実施するのに足踏みしている。(過去、実施した例もないため。)
- ・実施する人(役員)が大変。みんな仕事があるので、準備等の負担が大きい。実施の際も、町会加入者への周知のみで加入促進としての効果が不明。離脱防止としては多少効果あり。
- ・助成金が出るのが魅力でお世話になっている。危機管理課の講座メニューを増やしてほしい。年間回数も倍(2回から4回に)を増やしてほしい。
- ・交通の便が悪く参加できない

5 貝塚市イメージキャラクターつげさん普及促進助成【通年実施】

(回答総数：62件)

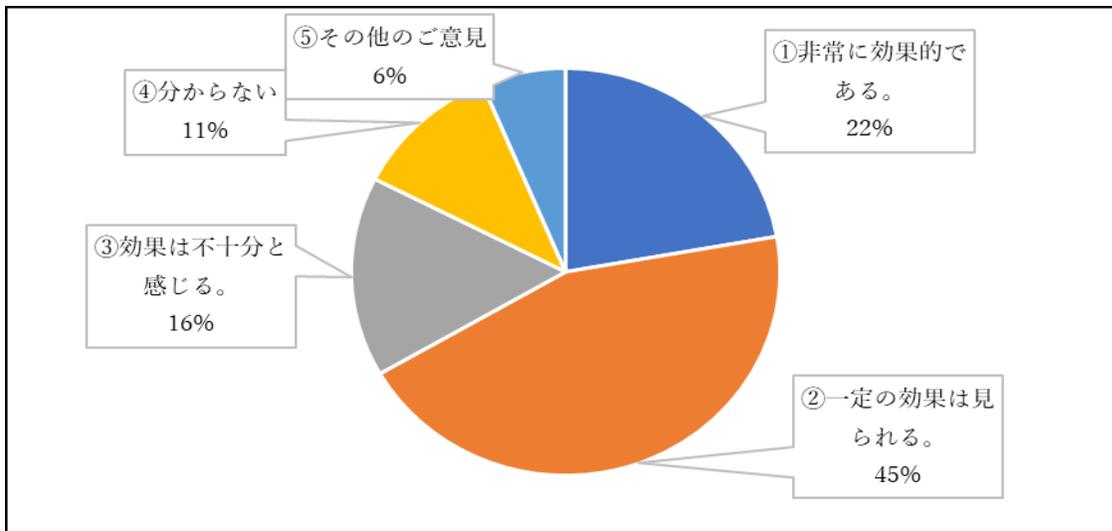


(意見)

- ・つげさんのPRにはなるが、加入促進としては不十分。
- ・子ども会がないため、利用していない。

6 町会・自治会加入促進用45リットル可燃ごみ袋配布事業について【令和元年7～12月実施】

(回答総数：63件)



(意見)

見直しが必要・変更要望等

- ・加入促進の効果はない。見直しが必要。(回答：2件)
- ・ゴミ袋配布については、手間もかかり大変な作業だったので、補助金として使用用途は自治会に任せてもらえると有効に活用できる。
- ・もっと町会等に入ったメリットを多く(税金の減額とか)してほしい。
- ・ゴミ袋があるから加入するということはない。各自治会において希望のお金の使い道が違うと思うので、全市一律は必要ない。
- ・先般、ホームセンター等で購入する方法があったが、業者に回る利益を町会に回して欲しい。各町会に配布する費用が約60万かかると聞いたが…。例えば、各校区で引き取りに行くので引き取り補助金として考えて欲しい。①町会報奨金 ②広報手数料 おそらく、30年以上変化なし！古紙の米中関係問題等、情報を持っておられるだろうが、価格は1/3になってきている。古紙回収は、お金を支払って引き取ってもらう事態になるとか、業者から言われている。当町会で年間約10万円の減額になる。①②はとにかく、見て見ぬふりをせず、倍額して欲しい。外灯代の見直しも！

その他

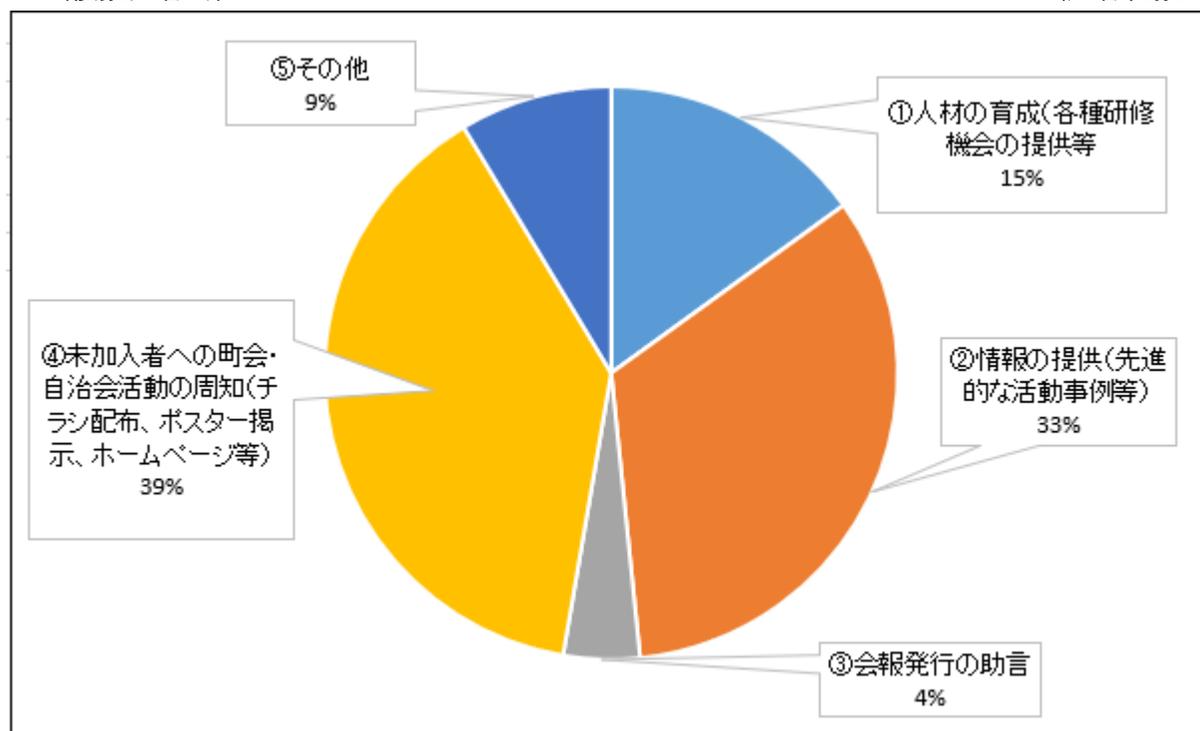
- ・過去の年度末の総会時に出席者だけに粗品を配布していたが、今年は出席・欠席にかかわらず全員に粗品(ゴミ袋)を配布する予定。(予算が少ないので十分なことができない。)
- ・つなぎとめには一定の効果があると思うが「ほしいから入る」「入ったらもらえる、得やな」にはならない。そのうえ広報が不十分。市としては「町会に入らないと損しますよ」くらいの周知をしてもいいと思う。批判はかなりあると思うが「市は町会運営を強力にバックアップします」の姿勢をもって、見せていくべきだと思う。本当にそうであるなら！
- ・市議会議員の中には、税金を使って町会・自治会のみ配布するのは差別である!!との意見を言う議員もいるが、町会員の退会防止に効果があるし、負担(市からの依頼によるボランティア役員の推薦など)がある市民とない市民の差があり、差別でなく区別である。
- ・これについては、非常に喜ばれている

## 町会・自治会加入促進に対する支援について

1 町会・自治会加入促進に対する支援として、どのような支援が効果的であると考えますか。

(複数回答可)

(回答総数：93件)



(意見)

- ・プレミアム商品券の購入対象者を、町会（自治会）加入者限定として実施する。
- ・町会に入ることに対し、個人のメリットがあるように。
- ・各町会・自治会がもっと活動状況を周知する必要があると思う。
- ・高齢を理由とする退会が多いので、役員の仕事内容の説明文書が欲しい。会合等への出席が無理なら、町会への郵送等で可能であるか？
- ・町会への加入減少や役員のなり手不足等は、みんなのイメージとして「めんどくさい・大変・仕事との両立はムリetc…」が大きくあると思う。実際、市からの依頼事項は多く、負担が大きい。もう少し簡素化してほしい。
- ・運営費を助成してほしい。
- ・行政からの金銭支援が効果的。
- ・防犯につながる街灯費用（電気代）は各町会が負担している事を周知してほしい。市が負担しているとの誤解が多い。町会未加入者も、一般賛助会員等として街灯費用の負担を願う。

## 2 町会・自治会加入促進に対する自由なご意見をご記入ください。（回答総数：20件）

### ゴミ袋

- ・未加入者にとって、ゴミ袋配布事業以上のメリットが、町会加入促進に有効と思われる。
- ・ゴミ袋の配布は継続すべきと考える。ゴミ袋も良いが、次回代替物があればもっと良い。
- ・子ども見守り隊が高齢化し、継承する人がいない。また、ゴミ袋関連事業について、既存町会員には若干のメリットはあるが、それほど加入促進の効果はみられないのではないかと考える。配布方法を町会に任せ、行事参加の景品にするなどの活用も良い方法ではないかと考える。さらに、費用を支給し使用方法は町会に任せ、行事物に充当するなどを検討してもよいのではないかと考える。
- ・45リットルゴミ袋配布事業はやめるべきである。

### 市の広報

- ・町会未加入世帯に市の広報を持って行くのはいかがなものか。
- ・広報の配布について、町会加入者には町会を通じて配布しているが、毎月受取りに1人、区分けに9人、配布に30人、人手がいる。こんなに手間ひまかけて配っても、近所の郵便局やコープなどには広報がおいてあり、自由に持って帰ることができる。そんな状況では、特に若い人からは配布作業が面倒だから町会って面倒くさい!!となると思う。市にとって広報は全ての市民にお知らせすることなのは分かるが、町会加入を促進するのであれば、町会で配ることのメリットを大きく打ち出してほしい。例えば、町会報償金を少なくしてでも、広報を配ってくれる人に対して手当を出してあげたり、町会以外の広報配布は有料にしたり、なにか工夫が必要。町会があつてよかったと思えることが大切。

### 役員負担

- ・どの町会でも言えることだが、高齢化により、町会役員の負担、市からの要請、組長などの仕事ができないと退会を希望する人が多数いる。若い世代は仕事が忙しいと断られる。今の町会の在り方を変えていかなければいけないと思うが、どうすれば良いのか具体的に分からない。単身者も増えてきており、町会に加入すれば見守りもできるのだが難しい。良い案はないものか。
- ・町会役員をしたくない、組長（班長）をしたくない、町会費の負担がいやだ（加入メリットがない）、高齢なので人の世話はできない、人の世話になりたくないから1人で生きて行く、などの理由をつけて町会を退会する人が多い。町会加入説明に聞く耳をもたない。
- ・町会に加入すると町会の仕事が多くなる（隣組組長、町会費の集金、町内溝掃除など）。高齢者世帯が多くなり、町会脱会者が多い。
- ・当自治会は高齢者が多く、自治会活動や行事に参加出来る人が少ない。毎年同じ人が役をしないといけない。若い人が入居しても自治会の行事に参加してくれず、自治会活動ができなくなる。

## 金銭面

- ・町会・自治会の入会金や年会費等が不明すぎて、はっきりと金銭的な面も周知しなければならないと思う。活動に参加するのにどれくらい費用がかかるか、よく分かるようにすることが大切である。
- ・住み良いまちづくりを推進するため、防犯灯・防犯カメラの設置を進めてきたが、それに伴う経費の増加も問題になっている。未入会者へ勧誘の際に理解を求めるようにしているが、防犯カメラなどは市が設置しているものの維持費用は町会負担になっていることは中々理解されない。地域コミュニティとして、町会加入のメリットより煩わしさの方が多いと考える人々が多くなったため、加入促進が思うように進まない。町会に加入しないことのデメリットが感じられる施策が必要なかもしれない。
- ・各町会で街灯などの費用を負担しているなので、強制力を持たせるべきである。電気代を負担しない未加入者宅の前だけ対象から外すことはできないので、行政で負担するべき。
- ・今のところ、お金を使わずに効果的な策は見つからない。

## 状況報告等

- ・ニーズ（子どものために、健康のために等）をつかんで、町会に入ると楽しくてためになると思ってもらえる情報や活動を発信していくことを考えたい。
- ・最近の新住人にろくな人達がない。（他の町民に迷惑をかける）
- ・近年、高齢者が多く若年層が減少しており、町会運営が非常に厳しい状況にある。私自身も2～3役を掛け持ちしている現状。今、婦人会と子供会がなく、他の役柄項目についても年々減っていく状態にある。このままいけば、将来の希望は持てない。
- ・加入の少ない所は町会加入するようもっと説明をして、市にばかり頼らないようにすべき。町会自身、もっとアクションを起こさなければ前に進まないと思う。
- ・祭りなど地元の伝統行事があり、それにより団結が守られていることもあるが、他の人が加入することで行事開催に反対する人（お金も必要）が増えることが予想される。既存町会に加入するよりは、独自に自治会や町会を新たに発足させればよい。
- ・限界部落で戸数がへるばかり。80代以上の世帯だけで構成されている。

## その他

- ・町会加入に対するメリットを発信してほしい。
- ・危機管理や防災組織をキーワードとしてほしい！これからますます環境の悪化、異状現象が生じる。いずれにせよ、本年は阪神淡路大震災から25年という節目の年。そして、あと3年すると関東大震災から100年となる（1923年発災）。南海、東南海沖地震、同時に発災する事の恐ろしさを思うと、日本は沈没である。自ら備えること、地域で備えることの大切さ。行政（公）の力の及ばない規模に対しては、地域が力を合わせて備える必要がある。また、アパートやマンション等のオーナーも、家賃に町会費をプラスする方策等を検討して欲しい。その場合、その会費からアルファ米や水（5年保存）の備蓄に対応させられる。いざという時に分配出来る形を考えている。当町会でも検討中で

あり「両刃の剣」的な要素もあるので足踏み中だが、未加入者についても賛助会員として加入をお願いする方向を考えている。

- 町会に入るメリットがあれば入会も考えられるが、今は町会役員にならないために退会する世帯もある。例えば、町会入会すれば税が安くなる様な方法はできないか。
- 最近町民の移動が多くなってきた。新しい住民が転入したら、組長か町会長がまず訪問するが、その際に持参する案内（説明書）やパンフレット（建築協定）など、この町に住むための基本的な（自治会加入促進等が記してある）書物を作成してほしい。